

「こども環境白書 2009（平成 20 年版）」のご案内

このたび株式会社セルコは、昨年に引き続き今年度も環境省「こども環境白書 2009（平成 20 年版）」を企画編集製作いたしました。

こども環境白書は、環境教育を進める観点から、次代を担う児童・生徒に対しても地球温暖化をはじめとする様々な環境問題を自らの問題として認識し、具体的な行動に結びつけるような意識を啓発することを目的として作成しております（環境省報道発表資料「こども環境白書 2009（平成 20 年版）」の作成について」（<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=10446>）。

2008 年の夏、北海道洞爺湖サミットが開催され「地球温暖化」を主なテーマに様々な問題が取り上げられました。今年の「こども環境白書 2009（平成 20 年版）」では、世界 6 カ国のこどもたちが登場して、地球温暖化をはじめとする様々な環境問題や、環境問題の対策として自分たちの国や世界がどのような取り組みをしているのかを紹介しています。

「平成 20 年版環境・循環型社会白書」の総説のテーマである「低炭素社会の構築に向けた世界と日本の取り組み」について、できるだけ平易な表現やイラストを用いて小中学生にも理解しやすいように解説しています。

当社では、多くの方々に環境保全への意識を高めて頂きたく、「こども環境白書」を環境教育、環境学習、啓発活動にと幅広くご活用いただきたいと思いますと考えております。

普及啓発を目的とした資料のため、実費での頒布となっております。このため、一般書店での販売を行っておりません、ネット・電話および FAX の受付で頒布を行っております。

（頒布価格 160 円（消費税込み））



<表紙>

監修：環境省総合環境政策局環境計画課

企画編集製作：株式会社セルコ

<問い合わせ先>

株式会社セルコ 販売担当 平澤

Email: m-hirasawa@serco.co.jp

TEL: 03-3406-1724 FAX: 03-3409-3862

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-5-2

URL: <http://www.serco.co.jp>

編集後記へ →

「こども環境白書 2009(平成20年版)」注文書

(この用紙(1)～(10)の項目にご記入の上、FAX：03-3409-3862へお送りください。)

(1)申込日 年 月 日

(2)団体名 _____

(3)部署名 _____

(4)氏 名 _____

(5)ふりがな _____

(6)電話番号 _____

(7)FAX 番号 _____

(8)送付先ご住所

〒 _____

(9)ご注文部数： _____部 (1部：160円(税込み、送料別))

見積書をご入用の方は、チェックしてください： _____ 見積書要 _____

(ご注文が50部以上の場合は送料無料、49部までは部数によって110～640円の送料をご負担願います。)

(10)アンケート(任意記入)

今後の出版企画の参考にさせていただきますので、ぜひご意見をお聞かせください。

本書お求めの動機 ア.環境省報道発表より、イ.案内書をみて(・環境省より・弊社案内より)

ウ.人に進められて、エ.その他()

書籍発送

ご注文から、お手元に書籍が届くまで、1週間程度かかりますが、お急ぎの場合はお知らせ下さい。

代金お支払い方法

代金のお支払いは、郵便振替、銀行口座のいずれもご利用できます。

下記 にチェックを入れて下さい(郵便局又は銀行への代金支払い手数料はご負担願います。)

郵便振替ご利用

銀行口座ご利用

< 郵便振替 >

口座番号 : 00140-2-261158

加入者名欄: 株式会社 セルコ

< 銀行口座 >

三菱東京UFJ銀行(0005)表参道支店(当座)

口座番号: 9004658 口座名義: 株式会社 セルコ

問い合わせ先

株式会社セルコ 環境計画部 こども環境白書頒布担当 平澤 (Email: m-hirasawa@serco.co.jp)

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-5-2

TEL: 03-3406-1724

FAX: 03-3409-3862

URL: <http://www.serco.co.jp>

.....

編集後記 平澤 瑞穂

.....

ようこそ。このページに来てくださり、ありがとうございます。
「こども環境白書 2009（平成 20 年版）」の編集製作チームの平澤です。

「環境問題」について最近特にあちこちでとりあげられるようになりましたね。この原因の多くは、私たちの「ライフスタイル」にあると思います。


でも、環境問題が複雑で難しい上に、スケールがあまりにも大きいので、いざ環境問題に取り組もうとしても、実際に何をどうしたらいいかよく分からなくなってしまいます。きっと、私と同じように感じている方もいるのではないのでしょうか。

私は、よりたくさんの方が、「難しくて近寄りづらい環境問題」が「身近な環境問題」として捉えられたらいいな、と考えています。そうすれば、きっと自然と環境問題に対するアクションがおこるんじゃないかなと思っています。

この「こども環境白書 2009」は、読者のみなさんにとってアクションを起こす“きっかけ”になればいいな、という気持ちを含めてつくりました。

どうぞ、雑誌やマンガを読むように、気楽な気持ちで手にしてください。

こどもたちはもちろん、これから環境問題を学びたいと思っている大人も、またこれまで環境に興味がなかった方にも、一人でも多くに目にしてもらえたら、編集チームの一員としてとてもうれしく思います。

株式会社 セルコ
平澤 瑞穂 

[戻る ↑](#)